

長崎県立 島原商業 高等学校		全日制 課程	
設置学科（コース）	商業科、情報処理科、家政科		
URL： http://www2.news.ed.jp/shimabara-ch/			
スクール・ミッション 			
（１）どのような生徒を育成するのか		〔社会的役割〕	
商業科・情報処理科・家政科の専門的で実践的な知識・技術を高めることで、変化が速く、高度化、多様化する社会に対応できる人材を育成します。また、常に世の中の動きに関心を持ち、周囲の人々と話し合い、協働しながら、地域社会の発展や課題の解決に貢献できるリーダーを育成します。			
（２）どのような教育を目指すのか		〔教育理念〕	
生徒一人ひとりのキャリアプランに幅広く対応できるよう、選択科目や選択コースを設定します。座学だけではなく、実践活動を通して発想力や主体性を高め、他者と関わることで、聞く力や論理的に伝える力を育む教育を目指します。また、一人一台端末等のＩＣＴを利用し、情報収集能力や情報活用能力を高める教育を目指します。			
（３）学科の特色、強み、魅力（独自の教育）等		〔今後の方向性〕	
「自他一如」の精神を培い、島原半島唯一の伝統ある商業高校として、地域の教育力を生かし、半島全域を学びのフィールドとしながら、地元事業所や商店街、自治体および他校・他機関と連携し学びを深めます。また、新商品の開発や販売実習、地域ボランティア等の活動を通して、より実践的に学ぶことができる教育の充実を図ります。			
スクール・ポリシー			
（１）育成を目指す資質・能力に関する方針		〔グラデュエーション・ポリシー〕	
【商業科】 ビジネスに関する知識・技術を習得し、実践的な活動を通して、会計活用能力やマーケティング能力を身に付け、経営活動のリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。 【情報処理科】 情報処理に関する知識・技術を習得し、実践的な活動を通して、データ活用能力や情報発信能力を身に付け、情報社会のリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。 【家政科】 「家庭科」に関する専門的知識や技術を習得し、実践的な活動を通して、食物、被服、保育、福祉等の生活産業にかかわるリーダーとして地域社会に貢献できる生徒を育成します。			
（２）教育課程の編成及び実施に関する方針		〔カリキュラム・ポリシー〕	
【教育課程の特徴】 ○１年生では各科とも共通科目で学び、２年生からは多様な進路に対応できるよう、選択科目を選び学習を進めることができます。 ○学んだ内容を生かし主体的に探究する、「課題研究」の時間を設けます。 ○各分野のプロの方から直接学ぶ、「エキスパートセミナー」、「NEXT 人材育成セミナー」の時間を設けます。 ○主体的に学び、社会の課題発見ができるよう、地域、企業、大学・専門学校との連携をすすめます。 ○情報を収集・整理し、自らの考えを他者に伝える力を育むため、ＩＣＴ機器を利用した授業を展開します。			

【各科の特徴】

商業科

- 会計分野、マーケティング分野の知識を身に付け、3年生で全員が実店舗実習（島商ッポ）に取り組めます。
- 今後のビジネスに必要な知識・技術について考え、検定や資格取得に取り組めます。

情報処理科

- プログラミング学習やソフトウェアによるシステム開発を通して、論理的に物事を解決する力を身に付け、3年生でSNS等を活用しての情報発信やアプリ開発等に取り組めます。
- 今後の情報社会に必要な知識・技術について考え、検定や資格取得に取り組めます。

家政科

- 将来、生活に関わる分野で活躍できるよう、2年生から、福祉・フードコースと保育・ファッションコースに分かれ、専門の学習を深めます。
- 家庭科技術検定の取得や実習を通して、各分野の基礎を学び、主体的に学習する力を養います。

（3）入学者の受入れに関する方針

【アドミッション・ポリシー】

- 基本的生活習慣が身に付いており、主体的に学ぶ姿勢を持つ生徒を募集します。
- 各科に関する資格取得や実践的・体験的学習に興味・関心が高い生徒を募集します。
- 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒を募集します。

